

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理 事 者
 (12番) 藤野 良次 (民進党)	1 市町村財政の健全化について 市町村財政の健全化のためには、市町村自らが主体となってその取組を進めていくことが重要であるが、県の支援や役割も必要であると考えている。市町村財政の健全化について知事の所見を伺いたい。	知 事
	2 奈良県中央卸売市場の将来構想について 現在検討を進められている将来ビジョンを踏まえ、どのような中央卸売市場を目指そうとしているのか、所見を伺いたい。	知 事
	3 産学官連携について 「奈良県産業振興総合センター中期研究開発方針」で進めている研究について、産学官連携による取組の現状と今後の方向性について伺いたい。	知 事
	4 働き方改革の取組について 県内の雇用情勢、労働環境の実態を踏まえ、働き方改革の取組について知事の所見を伺いたい。	知 事
	5 教育問題について (1) 「奈良県教育振興大綱」に基づき、義務教育及び高等学校教育や、その他本県の課題に応じた教育の充実に向け、どのように取組を進めるのか。また、特に、来年度に向けた義務教育や高等学校教育の取組について、知事の所見を伺いたい。 (2) 学力向上に向けて、学習への姿勢も含め、学習意欲の向上を目指す取組について、現状と今後の方向性について伺いたい。	知 事 教 育 長
	6 県立高校再編跡地等の活用について	【 要 望 】

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理事者
 <p>(4番) 山中 益敏 (公明党)</p>	<p>1 IoTの産業への活用について</p> <p>奈良県の産業を発展させるためには、IoTの活用が必要不可欠であると考えているが、県はIoTの産業への活用についてどのように取り組んでいるのか。また、今後IoTの活用を県内産業にどのように広げていくのか。</p> <p>2 ひきこもり支援について</p> <p>ひきこもり状態にある本人やその家族に対して、これまで県が行ってきた支援はどのような効果があったのか。また、ひきこもり支援の目標は就労などの社会復帰であると考えているが、目標に向かって今後どのように取り組んでいくのか。</p> <p>3 ドクターヘリの導入について</p> <p>平成28年度中の奈良県独自のドクターヘリ導入に向け、運航体制の構築や消防機関との連携訓練などの準備の状況はどうなっているのか。また、ドクターヘリが県立医科大学附属病院へ患者を直接搬送するため、県立医科大学附属病院施設の屋上にヘリポートを設置すると聞いているが、現在の進捗状況について伺いたい。</p> <p>4 下水道施設の管理及び運営について</p> <p>(1) 下水道事業は着手後40年を越え、施設の老朽化も進行しており、不慮の事故のリスクも増大していると考えている。ひとたび事故が起これば県民生活に多大な支障を与えるため、老朽化対策は着実にを行う必要があると考えているが、県はどのように取り組んでいこうとしているのか。</p> <p>(2) 今後、人口の減少などに伴い、経営環境は厳しくなっていくことが想定されるが、その中でも持続的に下水道事業を運営できるよう、県はどのように取り組んでいくのか。</p>	<p>知 事</p> <p>知 事</p> <p>知 事</p> <p>知 事</p>

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理事者
<p>(4番) 山中 益敏 (公明党)</p>	<p>5 多言語観光案内の展開について</p> <p>奈良に来られた外国人観光客に向けた多言語観光案内について、県としてどのように取り組んでいくのか。</p>	<p>知 事</p>